

# 機器接続マニュアル



## 機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

## 付録

## UBON 社

## 付 . 1

## 連続アドレスの最大データ数

連続アドレスの読み出し時の最大データ数を各PLCごとに示します。ブロック転送を利用される場合に、ご参照ください。



・以下の方法でデバイスを指定すると、デバイスの読み出しの回数が増えるため、データ通信速度が低下します。

- ・連続アドレス最大データ数の範囲を超えている場合
- ・アドレスを分割して指定している場合
- ・デバイスの種類が異なる場合

データ通信を高速に行うには、画面<sup>1</sup>単位でデバイスが連続になるようにタグのレイアウト設計を行ってください。

## PLC

<UBON 社 UPZ シリーズ>

デバイス	連続アドレス最大データ数
入力リレー	128ワード
出力リレー	
内部リレー	
ステージ	
特殊リレー	
タイマ	
カウンタ	
タイマ（経過値）	
カウンタ（経過値）	
データレジスタ	
特殊レジスタ	

## 付 .2 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードは、EタグまたはKタグの間接アドレス指定時に使用します。  
EタグまたはKタグで指定したワードアドレスに、表示するデータのワードアドレスをコード化して格納します。(コードの格納は、PLC 側またはTタグ、Kタグなどで行います)

PLC

<UBON 社 UPZ シリーズ>

デバイス	ワードアドレス	デバイスコード	アドレスコード
入力リレー	R40400 ~ R40437	0x8000	ワードアドレス -40400の値
出力リレー	R40500 ~ R40537	0x8800	ワードアドレス -40500の値
内部リレー	R40600 ~ R40677	0x9000	ワードアドレス -40600の値
ステージ	R41000 ~ R41037	0xA000	ワードアドレス -41000の値
特殊リレー	R41200 ~ R41237	0xB000	ワードアドレス -41200の値
タイマ	R41100 ~ R41117	0xE000	ワードアドレス -41100の値
カウンタ	R41140 ~ R41147	0xF000	ワードアドレス -41100の値
タイマ(経過値)	R000 ~ R377	0x6000	ワードアドレス
カウンタ(経過値)	R1000 ~ R1177	0x7000	ワードアドレス -1000の値
データレジスタ	R1400 ~ R7377	0x0000	ワードアドレス -1400の値
	R10000 ~ R17777	0x5800	ワードアドレス -10000の値
特殊レジスタ	R7400 ~ R7777	0x5000	ワードアドレス -7400の値
	R37000 ~ R37777	0x5800	ワードアドレス -10000の値
LS	LS0000 ~	0x4000	ワードアドレス